麻酔科学

１　臨床実習の概要

麻酔科学実習では担当医とともに麻酔を受ける患者の周術期を観察し、患者に起こる変化を把握する。また、担当医の指導の下に静脈路確保、マスクによる用手的人工呼吸、気管内吸引、胃管挿入等を行う。さらに、手術医療は外科医、看護師、薬剤師、臨床工学技師などとのチーム医療であることから、チームメンバーを尊重した医療の実践を学ぶ。他に、麻酔科外来におけるペインクリニックや緩和医療がどのように実践されているかを知る。

２　金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

①豊かな人間性と倫理観
②生涯学習
③医学知識と技能
④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
⑥科学的態度・探求心

３　臨床実習の到達目標（アウトカム）：

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 担当患者ならびに関連多職種と良好な人間関係をつくることができる（①④）
- 手術患者の麻酔管理上の問題点を挙げ、症例提示することができる（③⑥）
- 担当医とともに円滑な麻酔の導入、維持、覚醒をさせることができる（③）
- 麻酔後の患者が有する問題点とその対策を指摘することができる（③）
- 慢性痛やがんをもつ患者に寄り添い、その苦痛を共有し、苦痛解決のために必要な社会資源を挙げることができる（①⑤）
- これらの知識を得るための方法論を知ることができる（②）

４　学　習　方　略

手術室、麻酔科外来、ならびに病棟での臨床実習

５．事前事後学修について

臨床実習開始前に麻酔科領域の臨床実習予習ノートを復習しておくこと
【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】
実習１日あたり　予習：６０分　　復習：３０分

６．課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

担当患者の提示や口頭試問については実習中のクルズス等で適宜フィードバックを行う。

７　評　　価

評価項目	評価割合
臨床実習出席（出席表）	20 %
担当患者症例提示	30 %
カンファレンス発表	50 %

８　実習スケジュール

別項参照

９　教　育　担　当　者

実習責任者：高橋 完（麻酔科学）

担当教員：　本間 恵子、木田 紘昌、高原 麻美、森川 高宗、松葉 聖、宮島 沙希、松崎 伸彦、山口 敦生、岩﨑 愛

１０　参　考　図　書　・　文　献

購入すべき図書

１．わかりやすい麻酔科学　基礎と実践　中山書店

２．標準麻酔学　医学書院

麻　酔　科　学

週間スケジュール

	7:00		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
月			症例検討会・ショートプレゼンテーション	臨床麻酔実習［高橋・木田］				術前診察・臨床麻酔実習・術後診察［木田・山口］					緩和ケアチームカンファレンス［本間］緩和ケアチームカンファレンスルーム	
火				臨床麻酔実習［宮島・岩﨑・松崎］				術前診察・臨床麻酔実習・術後診察［宮島・山口］						
水				臨床麻酔実習［森川・山口］				術前診察・臨床麻酔実習・術後診察［森川・松崎］						
木		抄読会・ICU回診		臨床麻酔実習［松葉・宮島］				術前診察・臨床麻酔実習・術後診察[松葉]緩和ケアチームラウンド［本間］						
金					国試対策講義			臨床麻酔実習・術後診察［岩﨑］						